ＪＡ全農杯チビリンピック２０１０　奈良県予選 開催要項

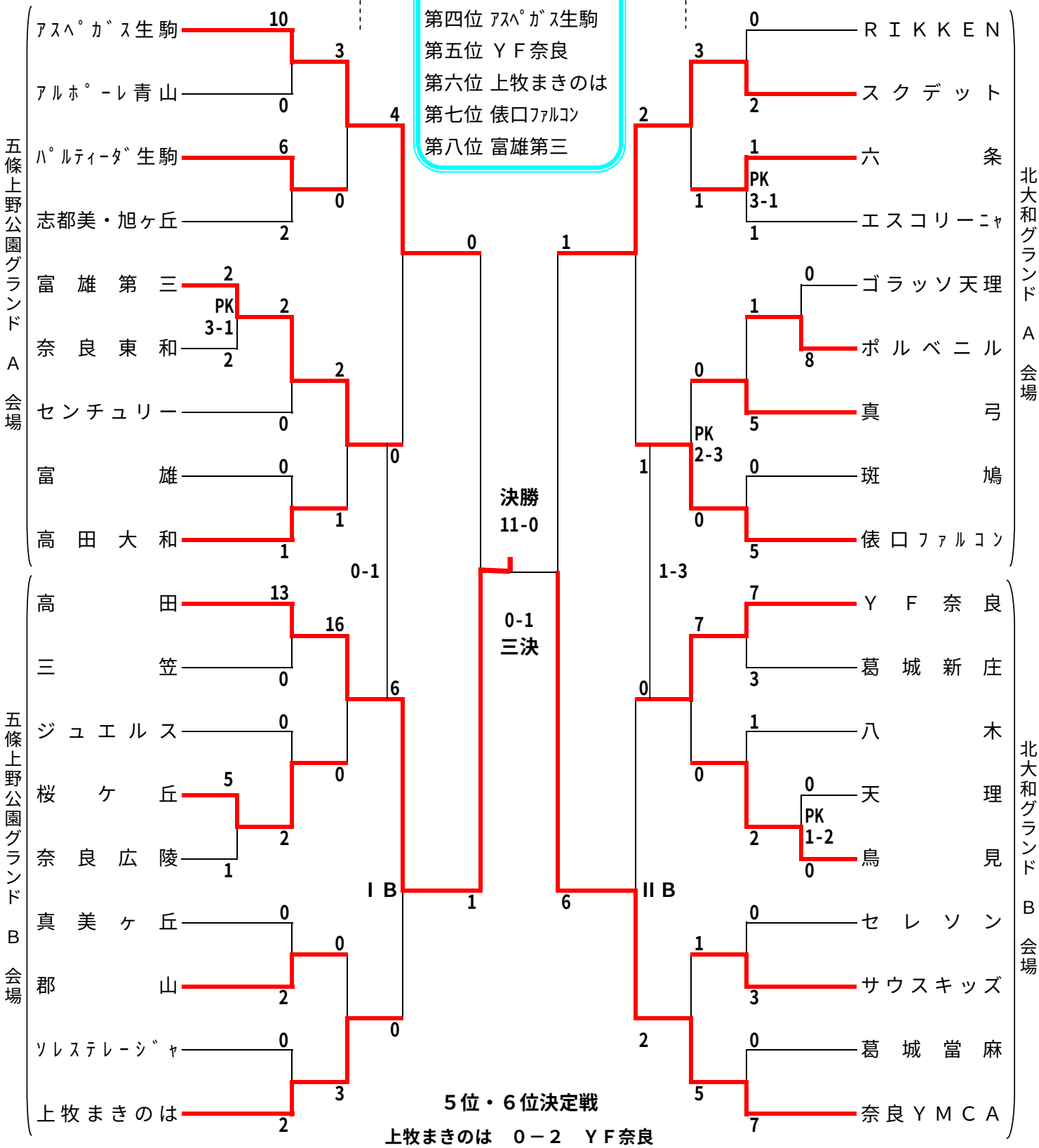
１．主　　旨　　奈良県少年サッカーの底辺の拡大を図るとともに、友情を深め技術の向上を図る。
２．主　　催　　(社)奈良県サッカー協会
３．主　　管　　(社)奈良県サッカー協会 第４種 少年委員会
４．協　　賛　　(株)モルテン
５．期　　日　　２月１３日(土)・１４日(日)　※予備日 ２０日(土)
６．会　　場　　五條上野グランド(13日)・北大和グランド(13.14日)
７．大会形式　　トーナメント方式で行う。
８．大会規定　① ８人制サッカーのルール【(財)日本サッカー協会審判委員会】を基本とする。
② 各ブロック１位と開催地チームをシードする。(６チーム)
③ プレーの時間は、１２分×３ピリオド(12-1-12-5-12分)とする。
④ 第１ピリオド、第２ピリオドは選手を総入替えすること。第３ピリオドは自由とする。
⑤ 第２ピリオドに出場出来るのは、第１ピリオドに一度も出場しなかかった選手。
⑥ 各ピリオドの開始時に、８名いない場合と試合途中に６名以下になった場合は失格とし、相手チームの勝ちとする。
⑦ 同点の場合は、ＰＫ方式(３名)により勝者を決定する。準決勝・決勝は６分(前･後半３分)の延長戦を行う。
⑧ 当日、登録選手に不都合がおき、試合に出場出来ない場合は、出場資格を有する日本協会登録選手であれば、大会の出場を認める。但し、背番号は不都合が生じた選手の番号とする。
⑨ 交代は審判や補助審判の承認を得ることなく交代ゾーンから自由な交替とする。
⑩ 指導者のベンチに入りの人数は２名迄とする。
⑪ 審判は主審１人制とする。補助審判員は１名配置する。
⑫ コイントスは第１及び第３ピリオドの前に行う。(延長前半)
⑬ 第３ピリオド半分(６分)でエンドを交代する。
⑭ 他は「(社)奈良県サッカー協会第４種委員会内規」に準ずる。
⑮ 大会上位２チームがJA全農杯チビリンピック2010小学生８人制サッカーin関西(3/20.21 神戸市 しあわせ村運動広場)に出場できる。
９．参加資格　① 保護者の承認した１年生～４年生の小学生で編成しているチーム。
② スポーツ傷害保険に加入しているチーム。
③ 常時指導できる２０歳以上の監督が付き添ったチーム。
④ チーム編成は、協会登録を済ませた選手のうち、１６名以上２０名以下とする。(但し、協会登録はH22.1.19迄に登録完了し、他のチームで予選に出場していないこと。)
⑤ 大会に派遣できる審判員(４級以上)が２名以上いること。
⑥ 奈良県下５ブロックより３５チームと開催地チームの３６チーム。
10. 表　　彰　　１位～４位までを表彰する。
11. 参 加 費　　５,０００円
12. 抽 選 会　① 期　日　　平成２２年２月７日(日) 午後７時(受付６時45分～)
② 会　場　　王寺町やわらぎ会館
13. 申込方法　① 参加チームは抽選会時に参加申込書(３部とも捺印)を提出すること。
② 追加登録者で登録番号が未定の場合は、追加登録申請書及び登録料振込受領書のコピーを各１部添付のこと。
14. そ の 他　① 大会期間中におきた事故等については、応急処置のほかは責任をとらない。
② 新型インフルエンザについては、チームの責任に於いて対応すること。休校・学年閉鎖・学級閉鎖中の児童(選手)の出場については自粛することが望ましい。但し、一度インフルエンザに感染したり、ワクチン接種を受けた児童(選手)を除く。
③ 新型インフルエンザ関係での棄権を認める。

ＪＡ全農杯　チビリンピック２０１０　奈良県予選

大 会 結 果

2月13日　　平成22年2月14日　北大和グランド　　2月13日

優　勝 ﾃﾞｨｱﾌﾞﾛｯｻ高田
準優勝 奈良ＹＭＣＡ
第三位 スクデット
第四位 ｱｽﾍﾟｶﾞｽ生駒
第五位 ＹＦ奈良
第六位 上牧まきのは
第七位 俵口ﾌｧﾙｺﾝ
第八位 富雄第三



５位・６位決定戦

上牧まきのは　０－２　ＹＦ奈良

７位・８位決定戦

富雄第三　１－２　俵口ﾌｧﾙｺﾝ

奈良県サッカー協会
第４種委員会